

江黒真弓 フォルテピアノリサイタル

溢れる古典派のファンタジー

2009年6月14日(日) 19時開演 (18時30分 開場)

石の蔵 空華 (行田市 長光寺内)



Fantasia & fortepiano

モーツァルト 幻想曲 ハ短調 KV.475 幻想曲 二短調 KV.397

C.P.E. バッハ 幻想曲 イ長調 Wq.58-7 江黒真弓 (自作) C.P.E.バッハの様式による幻想曲ハ長調

ベートーヴェン 幻想風ソナタ 変ホ長調 Op.27-1 ほか

入場料：一般 3500円 学生3000円 全席自由

主催/チケット取り扱い：スターダスト・ヒューマン・ネットワーク事務局 福島

TEL 048-557-0999 FAX 048-557-2347

Eメールによるチケット予約 kotokuji@muc.biglobe.ne.jp / info@mayumieguro.com

江黒真弓のWEBサイト <http://www.mayumieguro.com>



バロック時代から古典派への過渡期、J.S.バッハから息子たちへ受け継がれた音楽の才能。続いてその息子たちから影響を受けたモーツァルト、ベートーヴェンへと、音楽の種子は育っていきました。彼らの身体の中に流れていた音楽のアイディアは、様々な曲となって実を結んでいきます。また、当時の作曲家は即興の名手でもありました。一体どんな即興をしていたのか、その片鱗を伝えてくれるのが、ファンタジー「幻想曲」。

偉大な作曲家たちの溢れんばかりのインスピレーションに触発され、フォルテピアニスト江黒真弓が、自作も交えたファンタスティックな瞬間（とき）をお届けするオール「ファンタジー」プログラムです。

❖江黒 真弓 プロフィール

桐朋女子高校音楽科、桐朋学園大学ピアノ科卒業。大学4年時、有田正広氏の授業「古楽実習」を通じ、様々な時代の鍵盤楽器に興味を抱き、ピアノ科卒業後、同大学カレッジディプロマコースにてチェンバロ、フォルテピアノを学ぶ。2003年よりオランダ、アムステルダム音楽院フォルテピアノ科スタンリー・ホッホランド氏の下へ留学。2006年、バチュラーディプロマ取得。クラヴィコードをメノ・ファン・デルフト氏に師事。現在、アムステルダム音楽院修士課程に在籍し、2009年夏に修了予定。またベルギー王立音楽院教授ピート・クイケン氏のレッスンを定期的に受け、彼の豊かな音楽性と技術に刺激を受けている。これまでに、ユトレヒト音楽祭フリンジコンサート、アムステルダムのピアノラミュージアムにて自身が所有する1805年製、アントン・ツィーラーを使ったリサイタルシリーズを開催。ソロ、トリオ、歌手との共演など様々な組み合わせによる演奏で、好評を得る。ヒルケ・ローゼマとツィーラーアンサンブルを組織し、オランダ各地にてコンサートシリーズを展開している。



日本においては、1989年全日本学生音楽コンクール東京大会中学生の部奨励賞。1993年第1回高校生国際芸術コンクール最高位。および朝日新聞社賞。1997年第8回埼玉ピアノコンクール特別奨励賞。1998年彩の国埼玉新進音楽家オーディション合格。同年埼玉会館にてデビューコンサート出演。1999年年彩の国さいたま芸術劇場5周年記念コンサート出演。2003年フォルテピアノソロリサイタル、フォルテピアノ、ヴァイオリンデュオコンサート開催。19世紀ロマン派時代エラールピアノを使っての室内楽コンサート「よみがえるロマン派の響き」開催。2004年、京都青山音楽記念館で開催したフォルテピアノソロリサイタルは、音楽雑誌「音楽の友」上で好評を得る。2008年、ヒルケ・ローゼマとナチュラルホルンとフォルテピアノのリサイタルを数回にわたり開催。

これまでにピアノを玉置善己、木村徹、大石みゆき、チェンバロ、フォルテピアノを有田千代子、室内楽、ソロを有田正広の各氏に師事。

長光寺内 石の蔵・空華

埼玉県行田市須加4621(須加農協裏)

お問い合わせ

スターダスト・ヒューマン・ネットワーク事務局 福島

361-0003 行田市下中条1619-2

TEL 048-557-0999 FAX 048-557-2347

郵便振替口座番号 00160-9-585138

